



## 2023年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2022年11月11日

上場会社名 内外テック株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 3374 URL <https://www.naigaitec.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 岩井田 克郎  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 佐々木 政彦 TEL 03-5433-1123  
 四半期報告書提出予定日 2022年11月11日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有（当社ウェブサイトにて掲載予定）  
 四半期決算説明会開催の有無：有（当社ウェブサイトにて四半期決算説明動画を配信予定）

（百万円未満切捨て）

### 1. 2023年3月期第2四半期の連結業績（2022年4月1日～2022年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第2四半期	23,243	35.0	1,378	74.4	1,374	75.9	918	74.0
2022年3月期第2四半期	17,215	35.5	790	82.1	781	83.5	527	92.5

（注）包括利益 2023年3月期第2四半期 813百万円（44.9%） 2022年3月期第2四半期 561百万円（68.6%）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第2四半期	263.24	—
2022年3月期第2四半期	151.51	—

### （2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第2四半期	28,257	9,934	35.2
2022年3月期	25,246	9,494	37.6

（参考）自己資本 2023年3月期第2四半期 9,934百万円 2022年3月期 9,494百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	0.00	—	111.00	111.00
2023年3月期	—	0.00	—	—	—
2023年3月期（予想）	—	—	—	114.00	114.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2023年3月期の連結業績予想（2022年4月1日～2023年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	44,000	17.2	2,360	11.2	2,330	10.5	1,580	2.5	452.62

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注)詳細は、[添付資料] 7 ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年3月期2Q	3,546,921 株	2022年3月期	3,541,286 株
② 期末自己株式数	2023年3月期2Q	54,274 株	2022年3月期	54,274 株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年3月期2Q	3,488,952 株	2022年3月期2Q	3,484,728 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。

また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、[添付資料] 2 ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	7
(セグメント情報等) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間の日本経済は、ウィズコロナの新たな段階への移行が進む中で各種政策の効果もあり個人消費をはじめ景気は緩やかな持ち直しが見られました。一方で、半導体不足やサプライチェーンの混乱による供給制約、世界各国の金融引き締めの影響、長期化するウクライナ情勢に伴うエネルギー価格の高騰などによる、先行き不透明な状況が続きました。

当社グループが参画しております半導体・半導体製造装置市場におきましては、世界的なインフレの進行や中国経済の減速などを背景としたスマートフォンやPCなど民生機器の購買力低下により、メモリーなど一部の半導体需要に一服感が見られましたが、EV向けなどの半導体は引き続き強い需要が継続しました。

FPD製造装置市場におきましては、コロナ禍による在宅関連需要が一巡したことや景気減速の影響を受け、縮小傾向となりました。

このような環境のもと、当社グループは、継続的にお客様へ商品やサービスを提供するために在庫の確保や代替部品への切り替え提案を積極的に実施してまいりました。また、今後の更なる半導体製造装置需要増加見込みに対応すべく、子会社である内外エレクトロニクス株式会社江刺事業所の新築工事や技術者の採用を進めてまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の連結業績は、半導体メーカーの活発な投資を背景とした旺盛な半導体製造装置需要により受注が増加し、2022年5月13日に公表しました業績予想を上回り、売上高は半期ベースで過去最高となり、232億43百万円（前年同期比35.0%増）となりました。損益につきましては、人件費を中心に販売管理費は若干増加しましたが一定範囲内で抑制したことにより、営業利益13億78百万円（前年同期比74.4%増）、経常利益13億74百万円（前年同期比75.9%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益9億18百万円（前年同期比74.0%増）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

#### (販売事業)

半導体・FPD製造装置などの各種コンポーネンツ（部品）及び同装置等の販売事業におきましては、売上高211億28百万円（前年同期比36.1%増）、セグメント利益9億3百万円（前年同期比73.1%増）となりました。

#### (受託製造事業)

半導体・FPD製造装置などの組立及び保守メンテナンス等の受託製造事業におきましては、売上高41億51百万円（前年同期比34.3%増）、セグメント利益4億56百万円（前年同期比85.1%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当社グループの当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ30億10百万円増加し、282億57百万円となりました。この主な要因は、現金及び預金が15億67百万円、受取手形及び売掛金が3億円、建設仮勘定が15億51百万円増加し、電子記録債権が1億69百万円、商品及び製品が82百万円、投資有価証券が1億59百万円減少したことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ25億70百万円増加し、183億22百万円となりました。この主な要因は、支払手形及び買掛金が2億45百万円、電子記録債務が9億63百万円、長期借入金（1年以内を含む）が6億8百万円、その他の流動負債が7億72百万円増加したことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ4億40百万円増加し、99億34百万円となりました。この主な要因は、利益剰余金が5億31百万円増加し、その他有価証券評価差額金が1億11百万円減少したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度末の37.6%から35.2%となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、2022年5月13日に公表いたしました予想と変更はございません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	10,436,673	12,004,028
受取手形及び売掛金	5,615,008	5,915,816
電子記録債権	1,738,220	1,568,320
商品及び製品	1,298,302	1,215,376
仕掛品	137,576	112,527
原材料及び貯蔵品	519,636	510,683
その他	66,278	98,474
貸倒引当金	△17	△20
流動資産合計	19,811,678	21,425,207
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,619,479	2,574,975
土地	1,105,142	1,105,142
建設仮勘定	2,860	1,554,664
その他(純額)	122,308	127,314
有形固定資産合計	3,849,790	5,362,096
無形固定資産		
投資その他の資産	32,969	32,748
投資有価証券	699,871	540,449
差入保証金	694,455	694,366
その他	158,174	202,808
投資その他の資産合計	1,552,501	1,437,623
固定資産合計	5,435,261	6,832,468
資産合計	25,246,940	28,257,676
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,604,406	4,849,751
電子記録債務	6,271,175	7,234,581
1年内返済予定の長期借入金	673,422	837,258
未払法人税等	535,984	478,931
賞与引当金	203,090	211,700
その他	586,324	1,358,471
流動負債合計	12,874,403	14,970,693
固定負債		
社債	16,000	9,000
長期借入金	1,975,982	2,420,758
長期未払金	66,850	66,850
退職給付に係る負債	754,149	782,857
資産除去債務	10,874	10,878
その他	54,312	61,922
固定負債合計	2,878,169	3,352,266
負債合計	15,752,572	18,322,960

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,849,625	1,856,618
資本剰余金	2,113,618	2,120,606
利益剰余金	5,257,845	5,789,221
自己株式	△103,380	△103,380
株主資本合計	9,117,709	9,663,065
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	356,705	245,224
為替換算調整勘定	19,953	26,425
その他の包括利益累計額合計	376,659	271,649
純資産合計	9,494,368	9,934,715
負債純資産合計	25,246,940	28,257,676

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
売上高	17,215,780	23,243,206
売上原価	15,272,420	20,477,731
売上総利益	1,943,360	2,765,474
販売費及び一般管理費	1,152,816	1,386,553
営業利益	790,543	1,378,921
営業外収益		
受取利息	2,793	83
受取配当金	5,073	8,713
仕入割引	6,466	8,677
その他	4,851	4,744
営業外収益合計	19,185	22,219
営業外費用		
支払利息	17,891	16,585
支払手数料	—	5,606
貸倒引当金繰入額	1,650	43
その他	8,530	3,942
営業外費用合計	28,071	26,178
経常利益	781,657	1,374,962
税金等調整前四半期純利益	781,657	1,374,962
法人税等	253,679	456,527
四半期純利益	527,978	918,434
親会社株主に帰属する四半期純利益	527,978	918,434

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
四半期純利益	527,978	918,434
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	28,848	△111,481
為替換算調整勘定	4,430	6,471
その他の包括利益合計	33,278	△105,009
四半期包括利益	561,256	813,425
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	561,256	813,425
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自2021年4月1日至2021年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	販売事業	受託製造事業	合計		
売上高					
外部顧客への売上高	15,478,067	1,737,712	17,215,780	—	17,215,780
セグメント間の内部売上高又は振替高	50,799	1,353,210	1,404,009	△1,404,009	—
計	15,528,866	3,090,923	18,619,789	△1,404,009	17,215,780
セグメント利益	521,861	246,854	768,716	21,827	790,543

(注) 1. セグメント利益の調整額21,827千円は、各セグメントが負担する営業費用及び営業外収益の消去差異等であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自2022年4月1日至2022年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	販売事業	受託製造事業	合計		
売上高					
外部顧客への売上高	20,980,820	2,262,385	23,243,206	—	23,243,206
セグメント間の内部売上高又は振替高	147,869	1,888,744	2,036,614	△2,036,614	—
計	21,128,690	4,151,130	25,279,820	△2,036,614	23,243,206
セグメント利益	903,336	456,866	1,360,203	18,718	1,378,921

(注) 1. セグメント利益の調整額18,718千円は、各セグメントが負担する営業費用及び営業外収益の消去差異等であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。